

春の全国火災予防運動

ひとつずつ いいね！で確認 火の用心（令和元年度全国統一防火標語）

春の全国火災予防運動が3月1日(日)から7日(土)まで行われます。火災が発生しやすい時季です。火災予防意識を高め、火災を防ぎましょう。

令和元年は市内で19件の火災が発生

令和元年は、富士山南東消防本部管内で43件、市内では19件の火災が発生しました。管内での建物火災は25件で、その内10件が住宅火災でした。

令和元年火災発生件数 ()は前年比

種類	裾野市	三島市	長泉町	合計
建物火災	8件 (+2)	11件 (-1)	6件 (-1)	25件 (±0)
林野火災	1件 (+1)	0件 (±0)	0件 (±0)	1件 (+1)
車両火災	7件 (+2)	0件 (-3)	3件 (+3)	10件 (+2)
その他の火災	3件 (±0)	2件 (-2)	2件 (+1)	7件 (-1)
合計	19件 (+5)	13件 (-6)	11件 (+3)	43件 (+2)

住宅用火災警報器の設置で命を守る

全国の火災での死者の7割は、住宅火災によるものです。住宅用火災警報器は、早期に火災を検知し、警報音を鳴らします。逃げ遅れを防ぐため、必ず設置し、万一のときに作動するよう定期的に点検してください。点検は、本体から下がっているひもを引いたり、本体のボタンを押したりして行います。正常な場合はメッセージや警報音が鳴ります。

また、設置から10年を目安に取り替えましょう。

停電からの再通電による火災を防止

台風などの風水害の影響で停電が発生した場合、停電からの再通電時に電気機器や電気配線から火災が発生するおそれがあります。停電中は電気機器のスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。再通電時には、漏水などで電気機器や電気コードの損傷がないか、燃えやすいものが近くないかを確認してから電気機器を使用してください。

☎富士山南東消防本部予防課 972-5802

消防団員を募集

災害時に地域を守る力に



消防団は、自分たちの地域は自分たちで守る精神で、地域の安全・安心を守るための組織です。当市では、団本部・女性消防、東・西・深良・富岡・須山分団が活動しています。一緒に大切な街を守りませんか。

消防団員は非常勤の地方公務員

消防団は、市の消防機関の1つです。消防団員は、普段は他の仕事をしていたり学校に通っていたりする非常勤で特別職の地方公務員です。現在、当市では男性209人、女性11人の団員が活動しています。

市内に住んでいるか通勤している18歳以上の健康な人は、男女問わずどなたでも入団できます。

消防団の活動内容

災害時の活動／消火活動、救助・救出活動、後方支援活動、避難誘導などを行います。

平常時の活動／災害時に備えた訓練、防災啓発活動、高齢者住宅の防火訪問、応急手当の指導などを行います。

入団後の処遇 ～報酬の支給、公務災害補償など～

報酬・手当の支給／年間一定の報酬（数万円程度）が支給されます。災害で出勤した場合や訓練を行った場合などには、手当が支給されます。

被服などの貸与／活動に必要な活動服、制服などが貸与されます。

公務災害補償／消防団として活動中に負傷した場合は、治療費用などが補償されます。

退職報償金の支給／消防団を退団した場合は、勤務年数に応じて退職報償金が支払われます。

入団するには

入団を希望する人は、近くの消防団員か危機管理課へ連絡してください。地域の消防団員が勧誘に自宅などを訪問することがあります。

📄消防庁の消防団オフィシャルウェブサイト

<https://www.fdma.go.jp/relocation/syobodan/>

☎危機管理課 995-1817